

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第4区分  
 【発行日】令和4年6月8日(2022.6.8)

【国際公開番号】WO2019/236531  
 【公表番号】特表2021-525997(P2021-525997A)  
 【公表日】令和3年9月27日(2021.9.27)  
 【出願番号】特願2020-565848(P2020-565848)  
 【国際特許分類】

H 0 2 G 1/08(2006.01)

10

H 0 2 G 3/04(2006.01)

H 0 2 G 9/06(2006.01)

【F I】

H 0 2 G 1/08

H 0 2 G 3/04

H 0 2 G 9/06

【手続補正書】

【提出日】令和4年5月31日(2022.5.31)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

長さを有するケーブルを1枚のファブリック材料のシートに閉じ込め、閉じ込めた前記ケーブルを管路に挿入する方法であって、

前記ファブリック材料の側縁にのみ接着剤を配置するステップと、

前記ファブリック材料の対向する層を形成するために前記ファブリック材料の前記シートを折り畳むステップと、

30

前記ファブリック材料の前記シートの長さ方向に沿って前記ケーブルを前記層の間に配置するステップと、

前記シートの一方の前記側縁の前記接着剤を当該シートの他方の前記側縁の前記接着剤に付着させ、前記接着剤が前記ケーブルに接触することなく前記ケーブルを前記層の間に閉じ込め、それによって前記ケーブルを前記層に直接接着させないステップと、

その後、閉じ込められた前記ケーブルを前記管路に挿入するステップと、

を備えた、方法。

【請求項2】

ケーブルを1枚のファブリック材料のシートに閉じ込める方法であって、

40

前記ファブリック材料の前記シートの側縁にのみ接着剤を配置するステップと、

各側縁の前記接着剤上に剥離ストリップを配置するステップと、

前記側縁同士が互いに隣接するような前記ファブリック材料の対向する層を形成するために前記ファブリック材料の前記シートを折り畳むステップと、

前記ケーブルを前記ファブリック材料の前記側縁の間を通すことによって前記ケーブルを前記ファブリック材料の前記層の間に配置するステップと、

前記ケーブルが前記層の前記側縁の間に配置された後、前記剥離ストリップを除去するステップと、

その後、一方の前記層の前記接着剤を他方の前記層の前記接着剤に付着させ、前記接着剤で前記ファブリック材料を前記ケーブルに直接付着させずに前記層の間に前記ケーブルを

50

閉じ込めるステップと、  
を備えた、方法。

【請求項3】

長手方向に延びる管路に挿入される装置であって、  
長さを有するとともに摩擦係数を有するケーブルと、  
前記ケーブルの摩擦係数よりも小さい摩擦係数を有し、側縁にのみ接着剤を有する1枚の  
ファブリック材料のシートと、

を備え、

前記ケーブルを前記シートに直接接着することなく、前記シートの長さ方向に沿って前記  
ケーブルを閉じ込めるように、前記ファブリック材料の前記シートはその側縁同士が取り  
付けられており、

10

前記シートの前記側縁同士が互いに取り付けられたときに形成され、前記ケーブルの長さ  
方向に沿って前記ケーブルから外側に延びる少なくとも1つの翼を更に備え、  
前記ファブリック材料は前記ケーブルに直接接着されておらず、前記シートに取り囲まれ  
た前記ケーブルはより容易に前記管路に挿入される、装置。

20

30

40

50